

Information

学会開催案内・新刊紹介などの
情報をお届けします

日本医療・病院管理学会例会

【第349回例会】

日程■2016年12月3日(土)

会場■慶應義塾大学信濃町キャンパス
第2校舎講堂(東京都新宿区)

テーマ■ストレスチェックと病院の対応

【第350回例会】

日程■2016年12月17日(土)

会場■横浜市立大学福浦キャンパス 看護教育研究棟205教室(神奈川県横浜市)
テーマ■医療従事者教育における倫理教育

【第351回例会】

日程■2017年1月28日(土)

会場■大阪府立病院年金会館コンベンションルーム(大阪府大阪市)

テーマ■チーム医療における事務管理部門の役割

【第352回例会】

日程■2017年2月21日(火)

会場■弘済会館(東京都千代田区)

テーマ■医療・病院管理学における重点用語: 学術情報委員会からの提案

【第353回例会】

日程■2017年3月25日(土)

会場■兵庫県立大学神戸商科大学キャンパス
三木記念講堂(兵庫県神戸市)

テーマ■病院管理学の到達点

① 一般社団法人日本医療・病院管理学会
事務局

✉ jsha@estate.ocn.ne.jp

URL <http://www.jsha.gr.jp/>

第1回地域包括ケアシステム 行政担当者×医療連携実務者 ミーティング

日程■12月17日(土)

会場■中野区産業振興拠点・ICTCO(東京都中野区)

対象■地域包括ケアシステム関連事業

(今回は特に在宅医療・介護連携推進事業)に従事する行政担当者および医療連携実務者

定員■80名

内容■基調講演「新たな地域包括ケアシステムの姿とその実現に向けて」野村晋氏(厚生労働省健康局総務課)／ライブディスカッション:「第1部 本音が聞ける! 本音で語れる! 在宅医療・介護連携推進事業」,「第2部 新たな地域包括ケアシステムに向けて、今何を考え、行動するか」

*終了後に交流会あり。

参加費■3,000円(共催団体の会員は2,000円)

*交流会費別途あり。

申し込み■下記ウェブサイトのイベント情報から申込み用紙をダウンロードし、FAXにて申し込む。

① 特定非営利活動法人全国連携実務者ネットワーク事務局(担当:鈴木)

☎ 090-7420-9696

FAX 03-5942-4778

URL <http://www.renkei-network.net/>

『地域医療と暮らしのゆくえ ——超高齢社会をともに生きる』 刊行



本誌2015年4月~2016年3月の連載「地域医療構想とくらしのゆくえ」や他媒体での随筆などに加筆・再構成されて1冊にまとめられた。著者自身の撮影による写真を鏤めた珠玉のエッセイに加え、現時点では正解がない超高齢社会への対応として考えうる「施策」がコメントされ

ている。より建設的なご当地医療・ご当地ごとの地域包括ケアに関する議論を進めるために。

主な目次■第1章 病院医療の葛藤と限界／第2章 地域と連携する病院医療へ／第3章 看と暮らしのともに

著■高山 義浩

定価■本体1,800円+税8%

A5判/180頁/医学書院刊

ISBN978-4-260-02819-6

日本臨床疫学会発足記念講演会

日程■2016年12月18日(日)

会場■東京大学弥生講堂(東京都文京区)

対象■臨床疫学研究に関心のある全ての医療者、研究者、学生、企業の方々

参加費■3,000円

申し込み■事前web申し込みのみ。

プログラム■シンポジウム:ビッグデータを活用した臨床研究の現状と課題「Big data時代における臨床データベースの活用」宮田裕章(慶應義塾大学)・「レセプト・DPCデータを活用した臨床研究」康永秀生(東京大学)・「ライフコースおよびリアルワールドデータを活用した臨床研究」川上浩司(京都大学)／特別企画:次世代リーダーによる臨床研究「新生児データベース研究」徳増裕宣(倉敷中央病院)・「循環器データベース研究」香坂俊(慶應義塾大学)・「腎疾患データベース研究」福岡真悟(京都大学)・「救急・集中治療データベース」笹淵裕介(東京大学)／特別講演:臨床疫学研究人材育成の現状と展望「北米における人材育成の歴史と展望」Michael Klag (Johns Hopkins大学)・「京都大学における10年の取り組み」福原俊一(京都大学) ほか

① 日本臨床疫学会発足記念講演会運営事務局

(株)トラベルバンクメディカル事業部内
(担当:光田・北川)

☎ 06-6903-3344

FAX 06-6903-3666

✉ meet2016@clinicalepi.org

URL www.clinicalepi.org

本欄への掲載についてのお問い合わせは、本誌編集室まで。『病院』編集室 byoin@igaku-shoin.co.jp